

令和8年度 第31回
定期総会

日時 令和8年5月23日(土)

10時～12時

会場 宝塚市立地域利用施設雲雀丘倶楽部ホール

宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会

(コミュニティひばり)

目 次

(1) 報告事項

報告第1号 令和7年度事業報告

① 事業総括	1
② 組織運営・事務局(広報)・交流事業	2
③ 福祉部会	4
④ 子ども福祉部会	5
⑤ 安全防災部会	6
⑥ 環境部会	8
⑦ 文化・交流部会	9
⑧ まちづくり計画推進委員会	10
⑨ 長尾台小学校学校応援団	10

報告第2号 令和7年度会計報告

① 宝塚市まちづくり協議会	11
② 宝塚市社会福祉協議会	12
③ コミュニティひばり事務局	13
④ 特別会計(環境部会)	14
⑤ 特別会計(雲雀丘浪漫)	15
⑥ 宝塚市地域利用施設雲雀丘倶楽部	16
⑦ 貸借対照表	17

報告第3号 令和7年度会計監査報告	18
-------------------	----

報告第4号 宝塚市立地域利用施設 「雲雀丘倶楽部」報告	19
--------------------------------	----

(2) 審議事項

第1号議案 会則一部改正について	20
------------------	----

第2号議案 令和8年度新役員(案)	20
-------------------	----

第3号議案 令和8年度事業計画(案)

① コミュニティひばり事業計画・基本方針(案)	21
② 組織運営・交流事業・事務局(広報)	22
③ 福祉部会	23
④ 子ども福祉部会	24
⑤ 安全・防災部会	25
⑥ 環境部会	27
⑦ 文化・交流部会	27
⑧ まちづくり計画推進委員会	28
⑨ 長尾台小学校 学校応援団	29

第4号議案 令和8年度予算(案)	30
------------------	----

報告第1号① 令和7年度事業報告 事業総括

令和7年度コミュニティひばり事業の基本方針に基づき、それらの活動を総括します。

1, 長尾台小学校学校応援団の充実について

長尾台小学校学校応援団コーディネーターの会(愛称「まとめ隊」)が令和5年12月に立ち上り、令和6年度に特別委員会として活動を開始して、2年目が経過した。応援ボランティア数は68名となり、年間活動件数は80件、参加者延べ人数191名に上った。多くのボランティアの方々のご協力に、心から感謝します。

2, 「雲雀丘サービスステーションのあり方検討」について

9月7日の運営委員会で宝塚市市民交流部窓口サービス課から「雲雀丘サービスステーション(SS)の在り方検討」について説明があった。主な提案は以下の通り。

①地域の交流スペース(平時は市民の憩いの場として活用)

②防災機能(大規模な災害発生時に利用できる災害対応自動販売機および備蓄ケースを設置。また有事の際は援助物資の保管スペースとして活用)

③その他 公金等の支払い・届出・証明書等の発行等については、最寄りの金融機関や郵便請求・コンビニ交付、スマート申請の活用等

市の財政状況や行政サービスの健全な在り方などを考慮して、地域の将来にとって望ましい在り方を協議した。

3, 地域公共交通システムの整備推進について

本件については、「地域公共交通アンケート」を令和7年1月に実施し、その集計結果をコミュニティしんぶん115号(令和7年7月)に掲載した。それに先立ち5月に「坂のまちにありがちなお困りごとがラクになる情報」をホームページにUPした。本件は、交通事業者の継続性が最大の課題のため、難易度が高く、当まち協だけで扱えるテーマではないことから、今後もさらに地域交通を管轄する市や既存の公共交通機関、他の地域団体などとも協議を重ねる必要がある。

4, 「雲雀丘倶楽部」指定管理について

令和7年度の総会において、当まち協が令和8年4月からの宝塚市地域利用施設「雲雀丘倶楽部」指定管理受諾について承認を得て、雲雀丘倶楽部管理運営委員会を設置して、その準備を進めてきた。それに合わせて、当まち協の活動拠点を雲雀丘倶楽部に移転することとなった。煩雑な業務の処理を積極的に推進していただいた結果、概ねスムーズなスタートを切ることができた。事務局をはじめ多くの方々のご協力に心より感謝します。

以上

報告第1号② 令和7年度事業報告 組織運営・事務局(広報)・交流事業

1 事業計画に基づく活動内容

活動名(部会・現地活動等)		活動内容
1	組織運営 定期総会・運営委員会 の開催	定期総会 令和7年度 第30回 令和7年5月17日 代議員総数 34名 宝塚市立地域利用施設雲雀丘倶楽部運営 承認 運営委員会 定例毎月第2土曜日 定数 27名 令和7年8月度 休み 役員会 随時 専門部会 詳細別紙参照 特別委員会 (まちづくり計画推進委員会) 詳細別紙参照 (長尾台小学校学校応援団) 詳細別紙参照
	組織運営 コミュニティひばり 事務局の運営	コミュニティひばりの管理・運営 コミュニティひばりに関する会計全般 (雲雀丘浪漫会計を含む) コミュニティひばり移転に伴う準備 雲雀丘倶楽部引継ぎに関する協議及び三者会議、宝塚市備品棚卸など 組織運営に関する事務処理全般
2	事務局広報 「しんぶんの発行」	115・116・117・118号 年4回発行 (各3,000部) ブログ掲載 35件
	事務局「その他」	コミュニティセンターひばりの設備・備品・情報の維持管理 コミュニティセンターひばり 三者協議 ふれあいテラスの登録受付、定期的な清掃 移転関係準備作業及び引っ越し作業 コミュニティセンターひばり、移転関連全般
	交流事業	ひばり祭り2025 ふれあいテラスの管理・運営

2 活動内容		
	活動名	定期総会 ※令和6年度事業報告、会計報告及び会計監査報告 ※新役員選出、令和7年度事業計画(案)、令和7年度収支予算(案)の承認 運営委員会 ※各運営委員からの重要情報提供、問題共有化 ※宝塚市公共施設について ※定期総会議案書の検討 ※事務局報告 ※各部会・専門部会報告 ※専門部会、諸団体からの審議事項についての検討・議決 ※施設・設備・移動備品・移転・引っ越し作業について ※宝塚市立地域利用施設「雲雀丘倶楽部」指定管理規約 ※コミュニティひばり 会則 改訂 ※コミュニティひばり 役員 選出 ※まちづくり計画進捗シート確認 ※自治会、各団体の行事報告・案内
		専門部会 ※各部会の活動状況は「令和7年度事業報告」参照
	活動名	※ しんぶんの発行 しんぶん115号、116号、117号、118号 各3000部発行 ※ ブログ 35件掲載

活動名	ひばり祭り2025 令和7年10月19日 開催 参加者309名 出店①ドローン体験 ②シニアマジック ③クイズラリー ④キッチンカー ⑤子ども福祉部「クラフト」 ⑥喫茶コーナー「カフェフルール」 ⑦旧安田邸 再生PJ(ダーツ・展示) ⑧地区防災(簡易トイレ展示) ⑨浴衣リボンプロジェクト バザー ⑩漢字の泉(古代文字) ⑪学校応援団(射的) ⑫きずな会ハーブ園販売 ⑬山手自治会 (モルックづくり) ⑭75ペイント(フェイスペイント) ⑮サンドイッチ 販売
-----	--

活動名	事務局「その他」 会計関連 ・予算会議 ・中間監査の実施 ・年度末監査の実施
	ふれあいテラスの管理・運営 契約 宝塚市役所との公有財産使用貸借契約書の取り交わし 目的 ふれあいテラスは、地域的な共同活動を行うことにより、良好な地域社会の 維持及び形成に資することを目的とする。 ①会員相互の親睦活動に関すること ②専門部会活動に関すること ③宝塚市及びその他の関係団体との連絡調整に関すること ④その他、会の目的達成に必要と認められること 活動団体・内容 コミュニティひばり事務局・子ども福祉部会・環境部会・広報 雲雀丘自治会・雲雀丘三丁目自治会・雲雀丘ときわ会・民生児童委員 長尾台小学校箏同好会 雲雀丘学園探検ゼミ ほか ※雲雀丘、雲雀丘三丁目各自治会の催し物の事務拠点となる ※パトカー立ち寄りによる防犯 ※少人数での急な会議・打ち合わせ 利用回数 80回延べ利用人数 261人 受付 事務局に利用者登録書の提出 その他 ※清掃 ※キーボックス番号の変更 ※登録団体へのキーボックス番号通知
活動名	雲雀丘浪漫 記念誌「雲雀丘・花屋敷100年浪漫物語」 継続販売の確認・会計監査

報告第1号③ 令和7年度事業報告 福祉部会

	活 動 名	活 動 内 容
1	部会活動	全体会 6/17 R8.3/17 延べ31名 参加 年間計画・予算 まちづくり計画内容の確認 障害者ミニ講演会 講師について検討 サロン交流会を兼ねた意見交換 ネットワーク会議 R8.1/20 20名 参加 地域内の福祉事業所を招いて、高齢者、障害者の現状把握 課題の解決に向けて連携ができないか？模索
2	まちづくり計画 高齢者・障がい者 福祉 「住民同士が支え 合うまちづくり」	(1)高齢者等の居場所づくり ア サロン活動の実施 ①まっがおかサロン 月1回 13回 270人 ②山手ふれあいサロン 週1回 48回 472人 ③サロンつつじ 週1回 49回 472人 ④カフェフルール 月1回 14回 177人 ⑤すこやかサロン 週1回 48回 295人 ⑥ふれあいサロンふじガ丘 週1回 51回 769人 ⑦花屋敷荘園いきいき百歳体操サロン 週1回 47回 644人 ⑧お抹茶さろん 年1回 10/1 34人 ⑨思い出の歌ひろば 月1回 12回 144人 (2)地域内での交流の促進 ウ 介護者のお話し会「しゃぼん玉」トラストガーデン宝塚 見学会 同時開催 11/15 20名参加 (3)地域でのさまざまな方の支え合い ア 認知症サポーター養成講座 9/16 20名参加 イ 障がい者と出会う「ミニ講座」 R8.1/20 20名参加
3	その他	ボランティアグループ活動 ① アザレアの会 随時 つつじガ丘公園 55回 105人 聞こえの研修会 R8.3.17 21名参加 コミュニティコーピング 7/17 9名参加 サロン支援プロジェクト 参加 随時 哲学っぽいものを考える会 参加 R8.2/16 3/16 参加 (クールシェアスポット 参加) 出前健康教室 6/21 たからづかりハビリまつり 4/17 参加

報告第1号④ 令和7年度事業報告 子ども福祉部会

	活 動 名	活 動 内 容
1	部会活動	目的 子ども・子育てに関する福祉の向上、子どもの居場所づくり 三世代交流 *全体会・小委員会 *研修会(ネットワーク会議) 開催場所→コミュニティセンター会議室 ① 第1回全体会…6月4日(水) ② 小委員会…7月31日(木) ③ ひばり祭り準備の部会 10月6日(火) ④ 第2回全体会…12月8日(火) ⑤ 研修会…公立中学校の部活動地域移行について 2026年1月26日(月)
2	まちづくり計画 子育てしやすい まちづくり	① 放課後子ども教室「坂っこひろば」 5/29、6/12、6/26、9/2、10/16、10/30、11/13 12/5、2/19、3/5 合計 814 名 ② 長尾台小寺子屋事業「たけのこクラブ」1・2年生の希望者 9/11、10/2、10/23、11/6、11/20、12/11、1/15 1/29、2/5 合計 105名 スタッフ 6名 ③子ども館へ運営委員・理事の派遣 運営委員コミュニティ推薦1名、公募委員1名 理事 コミュニティ推薦3名を派遣 運営委員会 年3回開催 理事会 年8回開催
3	その他	① ひばり祭りへの協力・参加 10月19日(日) ペーパークラフト(紙コップでけん玉づくり、紙さらでコマづくり) 参加者へ駄菓子プレゼント 80コ準備 ② 第51回宝塚市社会福祉大会参加…2025年11月7日 〇〇〇〇在住の〇〇さんが児童福祉功労者として表彰 ③ 研修会(ネットワーク会議) 公立中学校の部活動地域移行について 11名 ④ 三世代交流 おぜんざいの会…3月7日(土) 大人28名、子ども・幼児6名 ⑤ 「哲学っぽいものを考える会」参加 2月16日、3月16日

報告第1号⑤ 令和7年度事業報告 安全・防災部会

	活 動 名	活 動 内 容
1	部会活動	1. 定例会 1回 9/27 2. 通学路安全点検 9/16、宝塚市役所道路管理課、宝塚市警察署、宝塚市学校教育課、長尾台小学校校長、長尾台小学校愛護委員、安全防災部会合同で通学路点検を実施し危険箇所の情報共有をした。 3. ひばり祭り 10/19、ひばり祭りで災害時用防災トイレを展示した。 4. 防犯カメラ設置要請について(通称 ヘビ坂) 今年度は検討していない。 5. 啓発運動 コミュニティしんぶん 118 号に交通安全情報として自転車の運転マナー及び自転車のルール改正について掲載した。 6宝塚市防災訓練参加 2/15、売布小学校体育館において、宝塚市役所総合防災課及び売布小学校まちづくり協議会共催による避難所運営訓練に参加した。

2	まちづくり計画	1102 安全・安心「子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまちづくり」 安全・防犯対策 防犯カメラの設置推進(随時、各自治会で設置要望箇所の整理・集約) 1104 安全・安心「子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまちづくり」 子どもの見守り 安全パトロールの実施(定期的に地域情報の実施収集) 1109 安全・安心「子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまちづくり」 空き家・空地対策 空き家・空き地の環境維持(自治会ごとに空き家等の把握・所有者へ要請) 1110 安全・安心「子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまちづくり」 防災対策 地区防災計画の実行 1111 安全・安心「子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまちづくり」 防災対策 指定避難所となっている長尾台小学校における土砂災害特別 警戒区域(レッドゾーン)の対策 1112 安全・安心「子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまちづくり」 防災対策 地域内の土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)の対策 1113 安全・安心「子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまちづくり」 防災対策 雲雀丘倶楽部を災害時に避難所として利用できるようにする
3	その他	

報告第 1 号⑥ 令和 7 年度事業報告 環境部会

活 動 名	活 動 内 容
部会活動	・定例部会 8 回計 50 人 ・長尾台小 3 年生環境学習支援 6/23 11/21 94 人、スタッフ 36 人 ・雲雀丘学園中学 2 年生環境学習支援 7/11,12 11/11 294 人、スタッフ 39 人 ・兵庫公立大学生 植生調査支援 8/9,10 60 人、スタッフ 11 人 ・兵庫県自然保護協会にきずきの森の動植物調査依頼 (特にセトウチサンショウウオ調査) ひょうご環境保全活動助成金による。
まちづくり計画	・昨年度の「きずきの森人材育成講座」受講者 5 人きずな会入会 ・「第 3 回森あそび」4/29 (飯盒すいさん) 46 人 ・「第 6 回きずきの森ワークショップとフリマ」11/16 (ノコギリ体験、木工製作、フランクフルト)300 人 40 人 ・「きずきの森の仲間たち展」11/22～24 (写真展) 雲雀滝山荘にて 110 人
その他	きずきの森関連(きずな会) ・整備作業(2 時間 月 8 回) 90 日 1422 人 ・自然観察会(毎月第 1 日曜日)

報告第1号⑦ 令和7年度事業報告 文化交流部会

	活 動 名	活 動 内 容
1	部会活動	①定例会 3回 延べ35人 ②コンサート ・サロンコンサート(9/27) ピアノ演奏 松田真理子 夜想曲 ホルン独奏 篠崎みゆき ピアノ松田真理子 故郷の人々 フォスター ソプラノ独奏 嶋崎幸枝 ピアノ伴奏 甲田幸子 小さな木の実 ピアノ独奏 甲田幸子 愛を奏でて 参加者 80 人 スタッフ 6 人 場所 栄光園 ・ふれあいコンサート(11/16) 合唱団 こーろ・あろーどら 今日はこのままおうちにいて 手のひらを太陽に 秋のメドレー 他 団員による楽しいアラカルト ソプラノ 藤原道代 ピアノ伴奏 長谷川いずみ 夕方のお母さん 私のお父様 他 ピアノ 長谷川いずみ 子犬のワルツ 参加者70人 スタッフ 6 人 場所 栄光園

報告第1号⑧ 令和7年度事業報告 まちづくり計画推進委員会

	活動名	活動内容
1	委員会	開催 1/10・2/8・3/8・4/11・5/9 運営委員会にて報告(定例月1回)年2回進捗確認
2	事業計画に基づく活動	① 防犯・防災 ・安全防災部会 ② インフラ整備 ③ イベント交流 ・ひばり祭り ・森のワークショップとフリマ ④ 福祉 ・福祉部会 ⑤ 子ども福祉 ・子ども福祉部会 ⑥ 環境 ・環境部会 ⑦ 広報 ・事務局広報
3	市との話し合い 進捗状況	10年間の計画推進期間の前期を迎え、進捗状況を精査。後期計画作成にあたり、当初61件の項目があったが、完了したものなどを削除して30件程度まで項目を絞った。毎年、進捗状況確認シートを活用して情報を共有している。

*令和7年度 進捗確認シート 兼 後期計画シート 参照。

報告第1号⑨ 令和7年度事業報告 長尾台小学校学校応援団

	活動名	活用内容
1	長尾台小学校 応援団コーディネーター会(まとめ隊)	① ミーティング ② 広報活動(ボランティア募集・活動案内の印刷・配布) ③ 学校との調整 ④ ボランティアへの案内・調整(グループ LINE 等の活用) ⑤ 研修会(10/27(月)長尾台小学校学校保健委員会と共催) ⑥ 市・県の関係機関が開催する会議・研修会等に参加
2	学校応援団ボランティア活動	①運動会準備(テント設営・草刈り) ②プール・トイレ等の清掃補助(毎月第2火曜日は清掃補助の日) ③・図工(木工・版画等)・家庭科(ミシン・調理等) ④むかし遊び体験(けん玉・紙飛行機・新聞紙細工・あやとり・おじやみ・指織り) ⑤餅つき・七輪体験 ⑥給食用白衣の補修 延べ日数:約 80日 延べ参加者数:191 名

報告第2号①

収 支 決 算 書

自令和7年4月1日 至令和8年3月31日

「宝塚市まちづくり協議会」

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	達成率	備 考
収入の部				
1. 宝塚市まちづくり協議会補助金				
第1号事業	156,000	156,000	100%	組織運営事業費
第2号事業	90,000	90,000	100%	広報紙発行事業費
第3号事業	310,000	310,000	100%	ひばり祭り・まちづくり計画 ほか
小計	556,000	556,000	100%	
2. その他の収入				
寄付金		27,000		ひばり祭り3,000円×9自治会
雑収入		9,600		ひばり祭りサンドイッチ代金(販売)
補填金		14,379		事務局会計より補填 (注1)
預金利息		24		環境部会 預金利息 補填
補填金		845		環境部会 特別会計より補填
小計		51,848		
合計	556,000	607,848		
支出の部				
組織運営事業費(1号)	156,000	198,482	127%	組織・事務局運営
広報紙発行事業費(2号)	90,000	87,875	98%	広報紙 115・116・117・118号 発行
ひばり祭りイベント事業費(3号)	200,000	234,105	117%	ひばり祭り2025
安全防災部会(3号)	5,000	120	2%	コピー印刷代
福祉部会(3号)	20,000	20,865	104%	謝金・パソコンインク 他
子ども福祉部会(3号)	25,000	21,042	84%	寺子屋 文具・印刷代 他
環境部会(3号)	40,000	40,869	102%	火災保険、チラシ印刷代 他
まちづくり計画(3号)	15,000	4,250	28%	コピー印刷代
長尾台小学校学校応援団(3号)	5,000	240	5%	チラシ印刷代 他
小計	556,000	607,848	109%	
合計	556,000	607,848	109%	

(注1) 最終不足金 組織運営事業へ事務局より補填
印刷機のマスター・インク購入のため

報告第2号②

収 支 決 算 書

自令和7年4月1日 至令和8年3月31日

「宝塚市社会福祉協議会」

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	達成率	備 考
収入の部				
1. 宝塚市社会福祉協議会助成金				
福祉部会	130,000	130,000	100%	コミュニティ支援事業
子ども福祉部会	43,000	43,000	100%	"
文化・交流部会	44,000	44,000	100%	"
小計①	217,000	217,000	100%	
2. その他収入				
お抹茶さろん		21,381		助成金・参加費・雑収入
思い出の歌ひろば		103,685		助成金・参加費
		125,066		
3. 補填金				
福祉部会(注1)		2,051		コミュニティひばり事務局 より
小計②		2,051		
合計(①+②)③	217,000	344,117	159%	
支出の部				
福祉部会	41,000	54,914	134%	運営経費
福祉部会	89,000	89,000	100%	助成金分配9サロン・1グループ
子ども福祉部会	43,000	41,083	96%	助成金を分配(注2)、運営経費
文化・交流部会	44,000	41,601	95%	謝金、経費、ちらし印刷ほか
小計④	217,000	226,598		
お抹茶さろん		13,834		年1回開催 原材料費 ほか
思い出の歌ひろば		103,685		原材料費・消耗品費 ほか
小計⑤	0	117,519		
合計③	217,000	344,117		

(注1) コミュニティひばり事務局より 補填

(注2) 子ども福祉部会は、団体、グループに助成金を分配分を含む金額で計上

子ども福祉部会 坂っ子ひろば 5,000円

子育てグループ 3,000円×2=6,000円 合計 11,000円

参考 助成金分配分 内訳

福祉部会 サロン 10,000円×8 =80,000円 3,000円×1=3,000円

ボランティアグループ 6,000円×1=6,000円 合計 89,000円

収 支 決 算 書

自令和7年4月1日 至令和8年3月31日

「コミュニティひばり事務局」

(単位：円)

科 目	予 算	決 算	達 成 率	備考
収入の部				
1 .年会費				
年会費	180,000	177,800		9自治会・PTA
小計①	180,000	177,800	99%	
2 .事業収入				
会議室借上料	70,000	56,010		利用自治会・団体他
コピー印刷等使用料	300,000	316,875		"
小計②	370,000	372,885	101%	
3 .その他収入				
電気料金(振替)	350,000	242,323		子ども館・スポクラ 他(注1)
水道料金(振替)		15,927		子ども館・スポクラ
通信運搬費(振替)		61,950		補助金1号より
消耗品費(振替)		14,421		"
協賛金		1,000,000		雲雀丘倶楽部
預金利息		5,292		事務局通帳3冊分
小計③	350,000	1,339,913	383%	
前年度繰越金④	4,050,871	2,758,008		令和6年度より
合計(①+②+③+④) ⑤	4,950,871	4,648,606	94%	
支出の部				
事業費	900,000			
電気料金		328,983		コミュニティひばり・ふれあいテラス
水道料金		26,550		コミュニティセンターひばり
通信運搬費(注2)		56,244		NTTプロバイダー料・電話
消耗品費(注2)		88,998		コピー用紙・事務用品 他
リース料		116,820		コピー機リース料
協賛金		1,000,000		雲雀丘倶楽部へ
交通費		1,200		パーキング
会議費		8,600		雲雀丘倶楽部
備品		72,103		NADIXチャージ料
雑費		7,970		ソフト購入
修繕費		18,800		谷井水道高圧洗浄代
委託費		25,000		事務局@5,000×5人
補填金		16,430		まち協補助金組織運営事業へ
小計⑥	900,000	1,767,698	196%	
収支差額 ⑦	4,050,871	2,880,908		令和8年度へ繰越
合計(⑥+⑦) ⑧	4,950,871	4,648,606	94%	

(注1) ふれあいテラス電気代(雲雀丘自治会・雲雀丘3丁目自治会より) も含む

(注2) 宝塚市まちづくり協議会補助金の対象としている科目(全額振替および一部振替)

報告第2号④

収支決算書

自 令和 7年4月1日 至 令和 8年3月31日

「特別会計 環境部会」

(単位:円)

科 目	実 績	備 考
収入の部		
報奨金	500,000	宝塚市 (きずきの森)
助成金	200,000	北摂里山魅力づくり応援事業(兵庫県北県民局)
〃	100,000	兵庫県環境保全協会
小計①	800,000	
預金利息	1,146	
繰越金	675,660	令和6年度 より
小計②	676,806	
合計(①+②)③	1,476,806	
支出の部		
謝金	153,000	生物調査・報告会 他
交通費	609	タイムズ駐車料金 他
雑役務費	880	振込手数料(愛林興業)他
印刷製本費	14,150	野鳥の写真現像代 他
通信費	0	
原材料費	28,330	アングル・塗料 他
消耗品費	203,519	ガソリン代・インクカートリッジ 他
備品費	261,423	カッターナイフ・スペアキー 他
修繕費	129,956	クラッチワイヤー・丸のこ 他
保険料	28,080	行事保険・スポーツ安全保険 他
その他	8,310	
小計④	828,257	
補填金	845	特別会計環境部 ⇒ 第3号 まち協環境部へ
小計⑤	845	
合計(④+⑤)⑥	829,102	
収支差額(③-⑥)⑦	647,704	令和8年度へ繰越
合計(⑥+⑦)⑧	1,476,806	

報告第2号⑤

特別会計

収 支 決 算 書

自令和7年4月1日 至令和8年3月31日

事務局

「雲雀丘浪漫」

(単位：円)

科 目	実績	備考
収入の部		
記念誌売上	66,900	68冊
預金利息	852	
繰越金	617,203	令和6年度より
合計	684,955	
支出の部		
小計	0	
収支差額	684,955	令和8年度へ繰越
合計	684,955	

* 令和3年度にて委員会活動終了のため、令和4年度より事務局にて管理

* 令和4年度より、記念誌売り上げの管理については、委員会会計担当者管理の上入金処理をする。

* 監査については、中間・年度末に受け、事務局へ報告をする。

報告第2号⑥

収 支 決 算 書

自令和7年4月1日 至令和8年3月31日

「宝塚市立地域利用施設雲雀丘倶楽部」

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	達成率	備 考
収入の部				
1. 利用料				
年会費		4,000		1団体3,000円、1団体1,000円
施設利用料		48,800		会議室・ホール・ロッカー ほか
2. その他				
雑収入		9,100		電話機(按分)コミュニティひばり
受取保険金		4,000		ボランティア保険預かり金500円×8人
受取利息		227		預金口座
小計①	0	66,127		
3. 寄付金				
寄付金		1,000,000		コミュニティひばり事務局より協賛金として
小計②	0	1,000,000		
合計(①+②)③	0	1,066,127		
支出の部				
通信費		27,090		利用者団体への郵送料
消耗品費		201,372		はんこ・鍵・ポスト・プリンターインク代 ほか
保険料		4,000		ボランティア保険 8人分
什器備品費		247,930		パソコン・防犯カメラ・電話機 ほか
会議費		22,469		雲雀丘倶楽部借上料 ほか
手当		3,730		交通費3人分
雑費		440		振込手数料
小計④	0	507,031		
差引き額(③-④)⑤	0	559,096		令和8年度へ繰越
合計⑥	0	1,066,127		

* 繰越金 明細 ゆうちょ銀行 ダイレクト 52,800円

関西みらい銀行(寄付金残高) 506,296円 合計 559,096円

報告第2号

貸 借 対 照 表
令和8年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部		負債・剰余金の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
現 金	47,199		
事務局	47,199		
預 金	4,725,464	次年度繰越金	4,772,663
関西みらい(環)	647,704	環境部会	647,704
りそな(環)	0	雲雀丘倶楽部	559,096
雲雀丘倶楽部		雲雀丘浪漫	684,955
ゆうちょ(ダイレクト)	52,800	事務局	2,880,908
関西みらい(基金)	506,296		
雲雀丘浪漫			
ゆうちょ(浪漫)	684,955		
事務局			
ゆうちょ	0		
関西みらい	2,833,709		
合 計	4,772,663	合 計	4,772,663

その他 環＝環境部会 浪漫＝雲雀丘浪漫 事＝事務局

上記の通り報告いたします。

※役員個人名はブログ不記載※

令和8年5月9日

宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会

コミュニティひばり

会長

事務局

局長

事務局

会計

報告第3号

令和7年度会計監査報告書

※監査役員個人名はブログ不記載※

令和7年度、宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会（コミュニティひばり）の
収支計算に関連する帳簿、証憑等の監査の結果、公正妥当と認めます。

令和 8年 5月 9日

監 査

監 査

報告第4号 雲雀丘倶楽部

1, 経過

令和6年10月、宝塚市市民協働推進課から、宝塚市立地域利用施設[雲雀丘倶楽部](以下「雲雀丘倶楽部」という)の指定管理者「CATの会」が令和8年度末を以って撤退することを表明したため、その後の指定管理者(更新期間5年)として当まち協に継続依頼の打診を受けた。役員・事務局を中心に準備委員会を設置し、その是非について協議を重ねた。引き継ぐ団体が現れない場合は、閉館に追い込まれることになり、地域にとって看過することはできないと判断。指定管理者受諾を前提に「雲雀丘倶楽部管理運営委員会」(以下「当委員会」という)を設置し、協議に入ることを提案することとなった。以後の経過の概要を以下に記す。

5/23(土)	総会において、令和8年度4月からの指定管理者の受諾に向けて当委員会を設置、併せて当まち協の活動拠点を、雲雀丘倶楽部に移転することを決定。
5/31(土)	第1回管理運営委員会開催(参加委員12名)。以後計15回の委員会を開催
6/11(水)	雲雀丘倶楽部指定管理者指定申請書提出
7/8(火)	雲雀丘倶楽部指定管理者選定審査会でプレゼンテーション
8/29(金)	雲雀丘倶楽部指定管理者選定結果受理
12/6(土)・7(日)	利用団体への説明会開催
12/13(土)~1/31(土)	受付係有償ボランティア募集
2/14(土)	第13回管理運営委員会 当委員会の下に、倶楽部運営の執行機関として理事会の設置を協議
2/16(月)	市市民協働推進課と雲雀丘倶楽部指定管理基本協定を締結
3/16(土)	当まち協運営委員会で、当委員会の改組、理事会の設置を決定
3/30(月)・31(火)	移転・設営作業
4/1(水)	宝塚市立地域利用施設[雲雀丘倶楽部]指定管理事業開始
4/11(土)	改組された第1回雲雀丘倶楽部管理運営委員会・委員総会を開催

2, 管理運営委員会と理事会

当委員会は、当まち協が雲雀丘倶楽部の指定管理を担うため、その受け皿として設置された。この事業は、施設利用料や市の指定管理料等の収益を得て運営され、従事者には一定の報酬が支払われることから、ボランティア活動である「まち協」とは一線を画す必要がある。よって、当委員会は当まち協内の一組織ではあるが、運営や会計面では独立した位置付けとし、総会での年次報告や運営委員会での中間報告等を行うこととした。

様々な協議を進める中で、実際の運営段階では直接的な執行機関が必要と判断し、当委員会を改組し、理事会を設置することとした。改組する委員会は、指定管理の受け皿であることと合わせて、執行機関である理事会の業務を監査する立場で、委員は、当まち協を構成する9自治会の会長および当まち協会長が必要と認めるものを含む15名以下で構成。理事会は、管理運営の直接的な執行機関で、5名程度の理事で構成する。なお、管理運営委員と理事は重複してはならないこととした。

以上

第1号議案 会則一部改正について(案)

本まちづくり協議会会則を、以下のように改正します。

第1条(名称及び事務局)

現行 事務所を宝塚市内に置く

改正 事務所を宝塚市雲雀丘 1-1-1 (雲雀丘倶楽部)に置く

以 上

第2号議案

新役員(個人名はブログ不記載)

新役員候補者

役職名	定数(名)	候補者 氏名(順不同)
会長	1	
副会長	2	
委員	8	
会計	1	
監査	2	

新事務局

事務局長	1	
庶務	7	委員が兼務
広報	2	

第3号議案① 令和8年度事業計画

令和8年度コミュニティひばり事業の基本方針（案）

昨年度の活動の基本とした項目については、引き続き課題解決に向けて継続して取り組むとともに、新たに次の項目を重点課題する。

1, 雲雀丘倶楽部と共存したコミュニティ活動の活性化

今年度から活動拠点を雲雀丘倶楽部に移転した。駅前に立地していることから従前とは人の動きが異なることや、地域利用施設[雲雀丘倶楽部]と共存することでこれまでとは違ったコミュニティ活動の活性化が期待される。「コミュニティひばり」の目的である「地域に住む人たちが快適で住みやすいまちづくりを図るとともに、行政機関との協働により、自らの意思に基づいて地域社会の向上に努める」ことを推進し、より一層「地域に親しまれ愛されるまち協」となるように取り組む。

2, 防災計画の更新

「避難所運営マニュアル(初版)」を令和3年度(2021)に策定し、それに基づいた避難所訓練やペット同行避難などを実施してきた。初版策定から5年を経過し、その間に長尾台小学校のがけ地防災対策工事が完了したことから、避難所運営マニュアルを更新するとともに、平常時におけるより実践的な防災訓練の実施に取り組む。また、雲雀丘倶楽部を避難場所として利用する環境整備に取り組む。

3, 「雲雀丘SSのあり方」の検討

本件の移行のスケジュールは令和10年度が目途のため、今年度中に宝塚市市民交流部窓口サービス課から更に具体的な提案が示される。アンケート結果のように、立場によって様々な意見があるが、将来を見据えて地域としてより望ましい在り方の取りまとめができるように取り組む。

4, 地域公共交通システムの整備推進

本件は、交通事業者の採算性・継続性が課題のため、難易度が高く、当まち協だけで扱えるテーマではないことから、今後もさらに地域交通を管轄する市や既存の公共交通機関、他の地域団体などとも協議を進める。

以上

第2号議案② 令和8年度事業計画(案) 組織運営・交流事業・事務局(広報)

	活動名	活動内容
1	組織運営 定期総会・運営委員会 役員会の開催 その他	※定期総会 年1回 令和8年5月23日開催 ※運営委員会 月1回 第2土曜日開催 ※役員会 随時開催 ※まちづくり計画推進委員会 開催 ※特別委員会「長尾台小学校学校応援団」
2	組織運営 コミュニティセンターひばり 事務局の運営 会計会議の開催	※コミュニティセンターひばりの管理・運営 ※コミュニティひばりに関する会計全般 ※組織運営に関する事務処理全般 ※中間監査・年度末監査・予算会議
3	交流事業	※ひばり祭り2026・実行委員会の立ち上げ (イベントの庶務全般) ※ふれあいテラスの管理・運営
4	事務局 広報「しんぶんの発行」	※119号より 年数回 発行 ※ブログ掲載 ほか
5	事務局「その他」	※コミュニティセンターひばりの設備・備品維持管理 ・定期的な清掃 ※ふれあいテラスの登録受付・定期的な清掃 ・鍵ボックスの番号変更 など ※宝塚市役所との公有財産使用貸借契約書の取り交わし ふれあいテラス(年1回)コミュニティセンターひばり(5年に1回) ※雲雀丘浪漫 記念誌発売の確認・会計監査 ※郵便物・メール 管理

指定管理

※「宝塚市立地域利用施設雲雀丘倶楽部」の運営・維持管理
(令和8年4月から令和13年3月末までの5年間)

第3号議案③ 令和8年度活動計画(案) 福祉部会

	活 動 名	活 動 内 容
1	部会活動	① 全体会 2回開催 ② ネットワーク会議 1回開催 ③ コミュニティコーピング開催 年1回 ④ オーラルフレイル講座 健康センター 年1回 ⑤ 出前「健康落語」開催 年1回
2	まちづくり計画 高齢者・障がい者福祉 「住民同士が 支え合う まちづくり」	(1)高齢者等の居場所づくり ア サロン活動の実施 ①まつがおかサロン 月1回 ②山手ふれあいサロン 週1回 ③サロンつつじ 週1回 ④カフェフルール 月1回 ⑤すこやかサロン 週1回 ⑥ふれあいサロンふじガ丘 週1回 ⑦花屋敷荘園いきいき百歳体操サロン 週1回 ⑧お抹茶さろん 年1回 ⑨思い出の歌ひろば 月1回 (2)地域内での交流の促進 ウ 介護者のお話し会「しゃぼん玉」花屋敷栄光園 年1回 (3)地域でのさまざまな方への支え合い ア 認知症サポーター養成講座 年1回 イ 障がい者と出会う ミニ講演会 年1回
3	その他	ボランティアグループ活動 ① アザレアの会 随時 つつじガ丘公園 サロン支援プロジェクト 随時 出席 哲学っぽいものを考える会 随時 出席 ほか

第3号議案④ 令和8年度活動計画(案) 子ども福祉部会

	活 動 名	活 動 内 容
1	部会活動	① 全体会 年3回くらい ② ネットワーク会議 ③ 研修会・ミニ講演会 ④ 三世代交流 ⑤ 市立子ども館への協力
2	まちづくり計画	①放課後子ども教室「坂っこひろば」実行委員会への協力 ① 長尾台小寺子屋事業「たけのこクラブ」実行委員会 ② 市立子ども館事業の運営に携る（第6ブロック子ども館協議会） ③ 三世代交流 ④ 夏休み宿題ひろばの再開（雲雀丘倶楽部での開催を検討）
3	その他	① ひばり祭りへの参画と協力 ② 宝塚市や社会福祉協議会の研修会などに参加

第3議案⑤ 令和8年度活動計画(案) 安全・防災部会

	活 動 名	活 動 内 容
1	部会活動	1. 定例会 2～3回 2. 防犯カメラ設置要請について(通称 ヘビ坂) 継続して検討していく 3. 防災訓練・啓発運動 ひばり祭りやコミュニティしんぶんを通して防災訓練・啓発運動をする 4. 通学路安全点検 今年度は実施しない 5. 地区防災計画、避難所運営の見直し 令和元年に策定した地区防災計画を令和 10 年を目標に変更箇所の追加や修正を進めたい

2	まちづくり計画	1102 安全・安心「子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまちづくり」 安全・防犯対策 防犯カメラの設置推進(随時、各自治会で設置要望箇所の整理・集約) 1104 安全・安心「子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまちづくり」 子どもの見守り 安全パトロールの実施(定期的に地域情報の実施収集) 1109 安全・安心「子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまちづくり」 空き家・空地対策 空き家・空き地の環境維持(自治会ごとに空き家等の把握・所有者へ要請) 1110 安全・安心「子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまちづくり」 防災対策 地区防災計画の実行 1111 安全・安心「子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまちづくり」 防災対策 指定避難所となっている長尾台小学校における土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)の対策 1112 安全・安心「子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまちづくり」 防災対策 地域内の土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)の対策 1113 安全・安心「子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまちづくり」 防災対策 雲雀丘倶楽部を災害時に避難所として利用できるようにする
3	その他	

第3号議案⑥ 令和8年度活動計画(案) 環境部会

	活 動 名	活 動 内 容
1	部会活動	・定例部会 ・長尾台小3年生環境学習支援 2回 ・雲雀丘学園中学2年生環境学習支援 2回 ・北摂里山大学 実習支援 9月 ・大阪府北部コミュニティカレッジ活動支援 10月 ・環境市民会議パネル展出展 ・きずきの森自然調査を兵庫県自然保護協会に委託(助成金)
2	まちづくり計画	・11月 きずきの森でイベント実施
3	きずきの森関連	・きずきの森整備作業(毎週水曜日、隔週土曜日、日曜日) ・自然観察会(第一日曜日) ・グリーンウッドワーク(毎週月曜日) ・ハーブ園

第3号議案⑦ 令和8年度活動計画(案) 文化交流部会

	活 動 名	活 動 内 容
1	部会活動	① コンサート ・サロンコンサート(9/27) - ピアノ演奏 松田真理子 - ソプラノ 嶋崎幸枝 - ピアノ伴奏 甲田幸子 - 場所 雲雀丘倶楽部 ・ふれあいコンサート(11/29) - 合唱団 こーろ・あろーどら - ソプラノ 藤原道代 - ピアノ伴奏 長谷川いずみ - 場所 栄光園

第3号議案⑧ 令和8年度事業計画 まちづくり計画推進委員会

事業計画に基づく活動内容「地域ごとのまちづくり計画」

活動名		活動内容
全体会議		随時開催(不定期)
分科会名		活動内容
P5 P6	防犯・防災	「子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまちづくり」 ・安全・防災対策 ・子どもの見守りの推進 ・道路の安全対策 ・獣害対策 ・空き家・空地対策 ・防災対策
P7	インフラ整備	「歴史的価値を残し誰もが住みやすいまちづくり」 ・地域公共交通システムの整備推進 <重点課題として位置づける>
P7	イベント・交流	「多世代が楽しく参加・交流できるまちづくり」 地域全体で交流できる場・機会の創出 ・ひばり祭り
P8	福祉	「住民同士が支え合うまちづくり」 ・高齢者の居場所づくり ⇒ サロンの継続・新規立ち上げ ・地域内での交流の開催 ⇒ 全体会・ネットワーク会議の開催 ・地域でさまざまな立場の方の支え合い ・障がい者の理解と知識の向上 ⇒ 講演会開催 ・介護者の支え合い ⇒ 介護についての学習会開催
P8 P9	子ども福祉	「子育てしやすいまちづくり」 ・小学生の学習支援 ⇒ 寺子屋事業開催 ・子どもの居場所づくり ・世代間交流の促進
P9 P10	環境	「豊かな自然を活かし、快適で安らぎのあるまちづくり」 ・きずきの森の活用 駐車場拡張について関係部署との対話を持つ ・地域の環境保全に向けた取組み 環境保全活動の担い手づくり
P10	広報	・地域ごとのまちづくり計画に関する広報全般

* 「地域ごとのまちづくり計画」 令和2(2020)年3月 策定

第3議案⑨ 令和8年度事業計画 長尾台小学校学校応援団

	活動名	活用内容
1	長尾台小学校学校応援団 コーディネーターの会 (まとめ隊)	①小学校の要請の把握 ②応援団ボランティア登録者の把握・管理 ③小学校の要請と応援団ボランティアとのマッチング ④応援ボランティアへの研修会等の企画・運営 ⑤関係団体が開催する研修会等への参加 ⑥その他必要とする業務 今年度は、昨年度に引続き ①学校のニーズと応援団ボランティアとのマッチング ②運営体制の整備 ③応援ボランティア登録者数100名に拡大 などに取り組む。
2	学校応援団 ボランティア	小学校の要請に応じて学校応援団ボランティア活動に取り組む。 定例活動 毎月第2火曜日 12:30～13:30 清掃サ ポート

第4号議案

令和8年度 収支予算書(案)

自令和8年4月1日 至令和9年3月31日

宝塚市まちづくり協議会・社会福祉協議会・コミュニティひばり事務局

(単位:円)

科 目	予 算	備 考
収入の部		
1. 自治会・補助金・助成金		
自治会会費	180,000	自治会・PTA年会費
宝塚市	556,000	まちづくり協議会補助金
宝塚市社会福祉協議会	218,000	福祉コミュニティ支援事業助成金
小計①	954,000	
2. 事業収入		
会議室借上料	20,000	コミュニティセンターひばり
コピー印刷等使用料	350,000	コミセン コピー、印刷、ラミネート使用料
その他の収入	250,000	電気・水道料金・預金利息・その他
小計②	620,000	
合計③(①+②)	1,574,000	
前年度繰越金④	4,772,663	前年度繰越金
合計③+④	6,346,663	
支出の部		
1. 活動費		
福祉部会	36,000	まちづくり協議会補助金
"	131,000	福祉コミュニティ支援事業助成金
子ども福祉部会	25,000	まちづくり協議会補助金
"	43,000	福祉コミュニティ支援事業助成金
環境部会	40,000	まちづくり協議会補助金
安全・防災部会	10,000	まちづくり協議会補助金
文化・交流部会	44,000	福祉コミュニティ支援事業助成金
まちづくり計画	5,000	まちづくり協議会補助金
学校応援団	10,000	まちづくり協議会補助金
コミュニティ事務局(補助金事業)	155,000	まちづくり協議会補助金事業(組織運営事業)
"	75,000	まちづくり協議会補助金(広報誌発行事業)
"	200,000	まちづくり協議会補助金(ひばり祭り・イベント)
コミュニティ事務局(事業)	800,000	補助金・助成金以外の事業経費
小計⑤	1,574,000	
2. 予備費		
事務局・特別委員会・各部会	4,772,663	
小計⑥	4,772,663	
合計⑤+⑥	6,346,663	

注: 予算の額については、事務局及び各部会間で補填できるものとする。

注: 福祉コミュニティ支援事業助成金は、福祉部会・文化交流部会・子ども福祉部会の間で流用できる。

* 上記の予算案には、特別会計は含まない。